

幼児の心を育てる

第51回 石井方式
夏期指導者研修会

令和元年
8月1日(木)・2日(金)
ホテルニューオータニ博多

主催：幼年国語教育会 指導：国語力 才能開発研究会 後援：株式会社 登龍館
お問い合わせ：(株)登龍館 大阪市天王寺区上本町 6-3-31-1301 電話 06-6773-3931

ご挨拶

今年の「石井方式 夏期指導者研修会」は福岡市で開催いたします。福岡市は、アジアとの玄関口として多くの外国人でにぎわうとともに、政令市の中でも若者率の高い、活気ある都市です。

外国人と交流して浮き彫りになるのが日本の文化の大切さ。グローバル時代だからこそ日本の精神文化や言語を学び、継承していくことがますます重要になります。幼児教育・保育に関わる私たちも、それらを身に付け、乳幼児に伝えていく必要があります。

今回は、心すなわち情緒や感性を育て、精神文化を継承することの大切さをお伝えする研修会にしたいと考えております。

日頃の教育内容を紹介・解説する「実践発表」は、開園して2年目の新しい園と、長年にわたって石井方式を実践している園が行います。それぞれの取り組みにご注目ください。

皆様お誘い合わせのうえ、本研修会にぜひご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

幼年国語教育会

講師紹介



伊勢雅臣（いせ まさおみ）先生

東京生まれ。メールマガジン『国際派日本人養成講座』編集長。東京工業大学社会工学科卒。製造企業に就職。カリフォルニア大学バークレー校に留学。工学修士、経営学修士（MBA）、経営学博士（Ph.D.）。海外子会社の社長としてヨーロッパ赴任、現地法人社長としてアメリカ勤務を経て、現在、国内にて執筆、講演活動に従事。著書に『世界が称賛する 日本人が知らない日本』『世界が称賛する 日本の教育』など。

香葉村真由美（かばむら まゆみ）先生

「まゆみ先生」の名で慕われる元小学校教師。「第一回先生見本市（現「あこがれ先生プロジェクト」）」で講師を務めて以来、全国から講演依頼を受ける。教育の原点について話す講演は、教師はもちろん、人を育てる立場にある保護者や経営者、管理職からの支持を得て瞬く間に広まった。現在、有限会社クロフネカンパニー専属講師、メンタルヘルス協会公認カウンセラー。著書に『子どもたちの光るこえ』。



石橋富知子（いしばし ふちこ）先生

福岡県生まれ。2児の子育てをしながら保育士の資格を取得し、1971年、仁愛保育園を開設。その3年後に教育哲学者・森信三氏と邂逅する。5回にわたり自宅に森氏が逗留し、立腰教育のご指導を直接受け「仁愛保育園に教育的奇跡」が起こったと評価を頂く。NHKを始め数々のメディアに出演。2017年に仁愛保育園園長を退任後、NPO法人 人の土台づくりを設立し「立腰教育」の普及に尽力。

景山聖子（かげやま せいこ）先生

声優、ナレーター。絵本スタイリスト®として、老若男女問わず絵本を生活スタイルに取り込み、心の健康を保ち生きがいに満ちた毎日を送る方法を、教育委員会での講演他で伝えている。アカチャンホンポ、ピジョンなどの社員研修・保育士研修なども行い、幼児の可能性を伸ばす接し方のノウハウが好評。一般社団法人JAPAN絵本よみきかせ協会 代表理事。著書に『子どもが夢中になる絵本の読み聞かせ方』など。



プログラム

1
日目

8月1日（木）

12:00～13:00 受付

13:00～13:20 開会挨拶 清水良明先生（幼年国語教育会会長）

石井方式とはどういう教育か、受講者の皆様に確認していただくよう解説いたします。
初めての方には新鮮に感じられ、ご存じの方には復習になります。

13:20～14:50 講演「国家百年の計は教育にあり」伊勢雅臣先生（『国際派日本人養成講座』編集長）
石井方式の魅力を紹介していただくとともに、日本の精神文化（心）などを具体的に解説していただきます。国際的に活躍されてきた伊勢先生ならではの視点で把握・分析された、鋭い講演です。
・質疑応答（14:40～）

14:50～15:20 休憩

15:20～16:50 講演「子どもたちの光る声」香葉村真由美先生（熱血先生として知られる元小学校教師）
教師生活の中で子どもたちとの関わりを通じて得られた体験談をお話しいただきます。子どもたちの可能性や、素直さ、学校生活を通じて変わっていく様を感じていただけるでしょう。

18:00～20:00 交流会

お食事とともに参加者の交流を深めてください。「琉球國祭り太鼓（福岡支部）」によるダイナミックな演奏もお楽しみいただけます。

2
日目

8月2日（金）

9:15～10:00 2日目からの参加者の受付

10:00～11:30 実践発表

「言葉遣いは心遣い」 栄光保育園（福岡市）

子供たちが成長していく過程で獲得していく「言葉」。私たちは、人とのコミュニケーションの手段として、当たり前言葉を使っています。幼少期から美しく正しい日本語に触れる機会を増やし、「言葉」の大切さを知る環境作りのきっかけは、石井方式にありました。全新入園児が1年間を通して育んできたことは……。

「音読は子供の心を耕す」 高蔵幼稚園（名古屋市）

音読には様々な効果があります。高蔵幼稚園では長年にわたり絵本はじめ漢文や名文の音読を採り入れた保育をされ、著しい効果を上げています。意味は分からなくても語呂がよく、リズム感のある美しい文章は子供たちにとっても心地よく、日本語の感性そして美しい心を育てることにつながります。
・講評／質疑応答（11:10～）

11:30～12:40 昼食・休憩（石井 勲先生ビデオ放映）

12:40～14:00 講演「型を通して心を育てる立腰教育」

石橋富知子先生（NPO 法人 人の土台づくり～森信三の立腰教育～理事長）

立腰の表層的な理論・方法に留まらず、人間観・宇宙観・精神性といった深奥に迫るお話を中心にし、
「心を育む」ための立腰について講演していただきます。
・質疑応答（13:40～）

14:00～14:30 休憩

14:30～15:50 講演「あなたの接し方で子どもの未来が変わる！

子どもの可能性を開く絵本の読み聞かせ方」

景山聖子先生（絵本スタイリスト®・声優・ナレーター）

読み聞かせは、子どもの感性を豊かにし、成長を促します。そして、それに真剣に取り組むことで、大人自身も変わります。読み聞かせの技術はもとより、そこに秘められた奥深さまで伝えていただきます。

15:50～16:00 閉会挨拶

費用 (消費税込み)

● 受講費	1名につき	Aコース 2日間 16,000 円 (2日目の昼食付き)
		Bコース 1日目のみ 8,000 円
		Cコース 2日目のみ 11,000 円 (昼食付き)
● 宿泊費	1名につき	シングルルーム 18,000 円 (ツインのシングル使用。朝食付き)
		ツインルーム 11,000 円 (朝食付き)
● 交流会費	1名につき	10,000 円

申込要領

- 申込方法
別紙の参加申込書に必要事項を記入し、お申し込みください。
6月下旬より受講票と振込用紙をお送りします。
- 申込先
株式会社 登龍館 夏期研修会係
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町6-3-31-1301
電 話：06-6773-3931 (9:00 ~ 17:00 土日祝を除く)
FAX：06-6773-3953 またはフリーダイヤル 0120-17-3953
- 締め切り
6月28日(金)
※定員に達し次第、締め切りといたしますので、お早めにお申し込みください。

交通のご案内

- 会場
ホテルニューオータニ博多
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 1-1-2
電話：092-714-1111
- ◆ 電車
・JR・地下鉄「博多駅」から
バス・タクシー7分
・地下鉄「渡辺通駅」から徒歩1分
・地下鉄「天神駅」から
バス・タクシー5分
・西鉄「薬院駅」から徒歩7分
- ◆ 飛行機
・福岡空港から地下鉄5分「博多駅」
下車後、バス・タクシー7分
- ◆ お車
・福岡都市高速「天神北ランプ」から10分

